

平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月19日
上場取引所 東

上場会社名 不二精機株式会社
 コード番号 6400 URL <http://www.fujiiseiki.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 定時株主総会開催予定日 平成27年3月26日
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 伊井 剛
 (氏名) 山本 幸司
 TEL 06-4306-6822
 有価証券報告書提出予定日 平成27年3月27日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期	5,234	10.9	54	394.3	26	△17.1	△257	—
25年12月期	4,718	6.1	11	△55.3	31	—	41	△81.6

(注) 包括利益 26年12月期 △169百万円 (—%) 25年12月期 463百万円 (24.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年12月期	△30.27	—	△19.5	0.4	1.0
25年12月期	5.67	5.65	3.9	0.5	0.2

(参考) 持分法投資損益 26年12月期 一百万円 25年12月期 一百万円

(注) 平成26年12月期連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期	6,411	1,250	19.5	146.81
25年12月期	6,325	1,389	22.0	168.15

(参考) 自己資本 26年12月期 1,249百万円 25年12月期 1,388百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年12月期	176	△127	△139	827
25年12月期	183	△426	△52	881

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
27年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,488	2.9	15	—	△61	—	△68	—	△8.01
通期	5,229	△0.1	107	98.1	△42	—	△63	—	△7.42

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 蘇州不二精机有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

26年12月期	9,054,000 株	25年12月期	8,804,000 株
26年12月期	544,279 株	25年12月期	544,279 株
26年12月期	8,490,490 株	25年12月期	7,402,029 株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 経営方針	3
(1) 会社の経営の基本方針	3
(2) 目標とする経営指標	3
(3) 中長期的な会社の経営戦略	3
(4) 会社の対処すべき課題	3
(5) その他、会社の経営上重要な事項	3
3. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景に企業収益や雇用情勢に改善が見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、円安進行による原材料、エネルギー価格の高騰による景況感の悪化などの影響からか、実体経済の不安要素は払拭できない状況が続いております。さらに国内のみならず海外の景気動向についても政情不安を起因とした不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足への更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車分野等の新規分野への事業展開を行い、高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、固定費の圧縮、内製化による外注加工費の削減等をはじめとした徹底的なコストダウンに取り組んでおります。

このような結果、当連結会計年度の売上高は、52億34百万円（前連結会計年度比10.9%増）となりました。

損益につきましては、射出成形用精密金型及び成形システム事業において原価率が改善したこと等により、営業利益54百万円（前連結会計年度比394.3%増）、PT.FUJI SEIKI INDONESIA（インドネシアの当社子会社）の開業費償却を営業外費用に計上したこと等により、経常利益26百万円（前連結会計年度比17.1%減）、蘇州不二精機有限公司（中国の当社子会社）の全持分譲渡に係る関係会社整理損及び減損損失を特別損失に計上したこと等により、当期純損失2億57百万円（前連結会計年度は当期純利益41百万円）となりました。

当連結会計年度のセグメントの業績については、以下のとおりであります。

<射出成形用精密金型及び成形システム事業>

医療機器用金型が増加したこと等により、売上高は19億71百万円（前連結会計年度比1.9%増）、セグメント利益81百万円（前連結会計年度はセグメント損失7百万円）となりました。

<精密成形品その他事業>

自動車部品用成形品が増加したこと等により、売上高は32億62百万円（前連結会計年度比17.2%増）、セグメント損失6百万円（前連結会計年度はセグメント利益37百万円）となりました。

②次期の見通し

次期につきましては、当社グループ全体で各事業の選択と集中をさらに進め、精密成形品その他事業では、昨年度実施いたしました中国での蘇州不二精機の法人譲渡に伴う上海不二精機への集約・自動車関連製品へのシフトによる収益の拡大、及び日本でのディスクケース製品のシェア拡大による安定収益の確保、並びに東南アジアでの受注拡大に伴う増産体制の整備を進め、昨年度操業を開始いたしましたPT.FUJI SEIKI INDONESIA の創業赤字の縮小を進めて参ります。

射出成形用精密金型及び成形システム事業では、日本市場で医療関連製品・食品容器関連製品、中国市場で常州不二精機において医療関連製品に集中した営業活動、及びグループ内で連携した固定費圧縮・内製化の推進等の生産性向上活動を実施し、安定収益の確保を目指して参ります。

この結果、平成27年12月期の連結業績見通しといたしましては、売上高52億29百万円、営業利益1億7百万円、経常損失42百万円、当期純損失63百万円を見込んでおります。

なお、上記見通しには前期に生産を開始したPT.FUJI SEIKI INDONESIA の創業赤字の発生を加味しております。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、8億27百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は、1億76百万円（前連結会計年度比4.0%減）となりましたが、これは主として、税金等調整前当期純損失1億98百万円であった一方、減価償却費2億80百万円、未収入金の減少1億21百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、1億27百万円（前連結会計年度は4億26百万円の使用）となりましたが、これは主として、有形固定資産の売却による収入1億82百万円及び連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入1億10百万円があった一方、有形固定資産の取得による支出4億15百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、1億39百万円（前連結会計年度は52百万円の使用）となりましたが、これは主として、長期借入れによる収入2億75百万円及びセール・アンド・リースバックによる収入1億75百万円があった一方、長期借入金の返済による支出5億73百万円があったことによるものであります。

2. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針
- (2) 目標とする経営指標
- (3) 中長期的な会社の経営戦略
- (4) 会社の対処すべき課題

以上の4項目につきましては、平成23年12月期決算短信（連結）（平成24年2月17日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

当社ホームページ

<http://www.fujiseiki.com/>

東京証券取引所ホームページ

<http://www.tse.or.jp/>

- (5) その他、会社の経営上重要な事項
(連結子会社の持分譲渡)

平成26年12月17日開催の取締役会で、当社の連結子会社である蘇州不二精機有限公司への出資持分の全部を富優技研（維爾京）股份有限公司へ譲渡することを決議し、平成26年12月17日に持分譲渡しました。本件持分譲渡により蘇州不二精機有限公司は当社の連結子会社から除外されました。

1. 子会社異動の理由

蘇州不二精機有限公司は2002年3月に、欧州の大手電機メーカーの新仕様のCD（コンパクトディスク）ケースの受託生産を主力事業として設立いたしました。2005年以降の原油高騰に伴う原材料価格の上昇により、受託数量の低迷が続き2008年に包括受託生産契約を解除いたしました。

その後、液晶パネルに使用する導光板等の製品への事業転換を進めて参りましたが、工場の規模等の環境が当社グループとして中期的に目指す自動車関連部品等の小物精密成形品の製造に適さないこともあり、中国における精密成形品事業を上海不二精機有限公司に集約し、上海不二精機有限公司の稼働率を高めるとともに、投資資金の回収を図ることを目的に富優技研（維爾京）股份有限公司へ出資金の全部を譲渡することを決定いたしました。

2. 異動する子会社の概要

名称	蘇州不二精機有限公司		
所在地	中国江蘇省蘇州市蘇州工業園区二区蘇虹中路385号		
代表者の役職・氏名	董事長 伊井 剛		
事業内容	精密成形品の製造		
資本金の額	1,492百万円		
設立年月日	2002年3月28日		
主要出資者及び出資持分	不二精機株式会社（当社）100%		
当社との関係	資本関係	当該会社は当社の連結子会社であります。	
	人的関係	当社の代表取締役社長が当該会社の董事長を兼任しております。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、製品の購入・販売及び資金の貸付・回収に関する取引があります。	
当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期
純資産	141,089千円	170,883千円	136,309千円
総資産	881,109千円	857,650千円	854,261千円
売上高	823,438千円	687,323千円	637,747千円
営業利益	△27,254千円	△40,785千円	△60,556千円
経常利益	△14,370千円	△42,570千円	△70,853千円
当期純利益	△22,740千円	10,459千円	△70,085千円

(注) 円換算レートは、各決算期の期末日レート及び期中平均レートを使用しております。

3. 持分譲渡先の概要

名称	富優技研（維爾京）股份有限公司	
所在地	英屬維京群島 (British Virgin Islands)	
代表者の役職・氏名	董事長 林宜村	
事業内容	投資公司	
資本金の額	USD9,000千	
設立年月日	1998年2月25日	
純資産	USD11,000千	
総資産	USD21,000千	
大株主及び出資持分	富優技研股份有限公司 (FORTECH PLASTIC CO., LTD) 100%	
当社との関係	資本関係	資本的關係は有りません。
	人的関係	人的關係は有りません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、取引關係はありません。
その他	譲渡先は、みらい証券グループ（日中産権交易所(株)）の仲介先であります。	

4. 譲渡持分出資金額、譲渡価格及び譲渡前後の持分出資金額の状況

譲渡前の持分出資金額	213百万円（過年度の減損処理により評価額は減少しております）
譲渡持分出資金額	213百万円
譲渡後の持分出資金額	—
譲渡金額	19,000千人民币元

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	883,703	829,824
受取手形及び売掛金	1,086,744	1,239,736
電子記録債権	—	72,698
製品	273,193	243,284
仕掛品	295,910	377,289
原材料及び貯蔵品	98,255	111,175
未収入金	303,549	442,779
繰延税金資産	43,892	7,058
その他	76,034	96,859
貸倒引当金	△4,600	△6,300
流動資産合計	3,056,684	3,414,407
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,039,769	700,533
機械装置及び運搬具(純額)	834,082	743,705
土地	543,445	447,035
リース資産(純額)	123,171	286,232
建設仮勘定	23,763	70,973
その他(純額)	261,202	301,267
有形固定資産合計	2,825,434	2,549,747
無形固定資産	73,745	73,077
投資その他の資産		
投資有価証券	64,954	67,906
繰延税金資産	8,962	14,466
その他	152,556	169,865
投資その他の資産合計	226,473	252,239
固定資産合計	3,125,653	2,875,063
繰延資産		
社債発行費	15,511	14,321
開業費	124,581	105,527
株式交付費	3,172	1,977
繰延資産合計	143,265	121,826
資産合計	6,325,603	6,411,297

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	640,688	841,781
短期借入金	1,907,584	1,645,647
1年内償還予定の社債	102,480	122,480
リース債務	20,993	33,576
未払金	151,020	237,781
未払法人税等	15,366	23,674
賞与引当金	53,619	57,833
製品保証引当金	17,263	8,533
その他	220,802	306,214
流動負債合計	3,129,818	3,277,522
固定負債		
社債	498,320	465,840
長期借入金	1,141,103	1,098,423
長期末払金	71	1
リース債務	100,722	250,409
繰延税金負債	30,157	29,020
退職給付引当金	3,987	—
退職給付に係る負債	—	5,898
役員退職慰労引当金	14,539	14,539
資産除去債務	17,832	19,380
固定負債合計	1,806,732	1,883,514
負債合計	4,936,550	5,161,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,021,593	1,034,180
資本剰余金	212,282	224,869
利益剰余金	77,760	△179,254
自己株式	△261,849	△261,849
株主資本合計	1,049,787	817,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,102	9,615
繰延ヘッジ損益	△140	—
為替換算調整勘定	331,130	421,753
その他の包括利益累計額合計	339,091	431,369
新株予約権	173	—
少数株主持分	—	945
純資産合計	1,389,052	1,250,260
負債純資産合計	6,325,603	6,411,297

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	4,718,923	5,234,062
売上原価	3,901,221	4,258,988
売上総利益	817,701	975,073
販売費及び一般管理費	806,613	920,260
営業利益	11,088	54,812
営業外収益		
受取利息	1,641	1,261
受取配当金	1,024	605
為替差益	109,252	90,486
仕入割引	1,121	975
補助金収入	3,242	11,893
その他	9,668	8,015
営業外収益合計	125,951	113,237
営業外費用		
支払利息	70,774	79,648
社債発行費償却	3,790	4,549
株式交付費償却	823	1,398
開業費償却	—	25,795
その他	30,092	30,503
営業外費用合計	105,480	141,895
経常利益	31,560	26,155
特別利益		
固定資産売却益	11,370	48,884
受取保険金	10,958	—
投資有価証券売却益	950	—
持分変動利益	—	1,470
特別利益合計	23,279	50,354
特別損失		
固定資産売却損	1,178	3,951
固定資産除却損	1,872	28,285
減損損失	—	71,948
関係会社整理損	—	171,322
特別損失合計	3,050	275,507
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	51,788	△198,997
法人税、住民税及び事業税	20,341	26,997
法人税等調整額	△10,497	34,632
法人税等合計	9,843	61,630
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	41,944	△260,627
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	△3,612
当期純利益又は当期純損失(△)	41,944	△257,015

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	41,944	△260,627
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,721	1,513
繰延ヘッジ損益	160	140
為替換算調整勘定	415,665	89,127
その他の包括利益合計	421,547	90,781
包括利益	463,492	△169,845
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	463,492	△164,737
少数株主に係る包括利益	—	△5,108

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成25年1月1日至平成25年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	948,592	139,280	35,815	△261,849	861,839
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	73,001	73,001			146,003
当期純利益			41,944		41,944
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	73,001	73,001	41,944	—	187,947
当期末残高	1,021,593	212,282	77,760	△261,849	1,049,787

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,381	△301	△84,535	△82,455	—	—	779,383
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)							146,003
当期純利益							41,944
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,721	160	415,665	421,547	173		421,720
当期変動額合計	5,721	160	415,665	421,547	173		609,668
当期末残高	8,102	△140	331,130	339,091	173	—	1,389,052

当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,021,593	212,282	77,760	△261,849	1,049,787
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	12,586	12,586			25,173
当期純利益			△257,015		△257,015
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	12,586	12,586	△257,015	—	△231,842
当期末残高	1,034,180	224,869	△179,254	△261,849	817,945

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,102	△140	331,130	339,091	173	—	1,389,052
当期変動額							
新株の発行 (新株予約権の行使)							25,173
当期純利益							△257,015
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,513	140	90,623	92,277	△173	945	93,050
当期変動額合計	1,513	140	90,623	92,277	△173	945	△138,791
当期末残高	9,615	—	421,753	431,369	—	945	1,250,260

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	51,788	△198,997
減価償却費	272,800	280,888
減損損失	—	71,948
のれん償却額	—	3,466
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△100	1,700
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,861	136
受取利息及び受取配当金	△2,666	△1,867
支払利息	70,774	79,648
為替差損益 (△は益)	△166,054	△73,929
持分変動損益 (△は益)	—	△1,470
関係会社整理損	—	171,322
固定資産除却損	1,872	28,285
固定資産売却損益 (△は益)	△10,192	△44,933
投資有価証券売却損益 (△は益)	△950	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,350	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	1,534
売上債権の増減額 (△は増加)	△96,343	△120,108
未収入金の増減額 (△は増加)	△41,117	121,999
たな卸資産の増減額 (△は増加)	50,957	△26,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	35,638	126,293
未払消費税等の増減額 (△は減少)	27,581	△866
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,398	△8,730
社債発行費償却	3,790	4,549
株式交付費償却	823	1,398
開業費償却額	—	25,795
その他	88,973	24,221
小計	271,668	465,998
利息及び配当金の受取額	2,666	1,867
利息の支払額	△71,011	△80,774
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△19,683	△16,329
関係会社の整理による支出	—	△194,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	183,639	176,317
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△46
定期預金の払戻による収入	2,960	—
有形固定資産の取得による支出	△569,902	△415,223
有形固定資産の売却による収入	316,234	182,663
無形固定資産の取得による支出	△63,969	△2,304
投資有価証券の取得による支出	△50,000	△1,012
投資有価証券の売却による収入	39,750	—
貸付金の回収による収入	4,000	—
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	—	110,875
その他	△105,427	△2,822
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,354	△127,870

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△142,150	△7,200
長期借入れによる収入	583,500	275,000
長期借入金の返済による支出	△630,143	△573,640
社債の発行による収入	96,140	96,640
社債の償還による支出	△88,480	△112,480
セール・アンド・リースバックによる収入	—	175,924
リース債務の返済による支出	△13,717	△22,383
少数株主からの払込みによる収入	—	4,058
新株予約権の行使による株式の発行による収入	141,004	24,796
新株予約権の発行による収入	1,176	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,670	△139,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	92,568	36,741
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△202,816	△54,095
現金及び現金同等物の期首残高	1,084,588	881,771
現金及び現金同等物の期末残高	881,771	827,675

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、射出成形用精密金型及び精密成形品等の製造・販売に関連した事業活動を行う5社から構成されており、「射出成形用精密金型及び成形システム事業」及び「精密成形品その他事業」の2つを報告セグメントとしております。

「射出成形用精密金型及び成形システム事業」は、射出成形用精密金型の製造販売並びに当該金型と射出成形機等の成形周辺装置を組み合わせたシステムの製造販売をしております。「精密成形品その他事業」は、精密成形品その他の製造販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	射出成形用精密金型 及び 成形システム事業	精密成形品 その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,934,612	2,784,310	4,718,923
セグメント間の内部売上高又は振替高	108,304	—	108,304
計	2,042,917	2,784,310	4,827,228
セグメント利益又は損失(△)	△7,022	37,839	30,817
セグメント資産	1,572,121	3,805,249	5,377,370
その他の項目			
減価償却費	103,558	172,287	275,845
減損損失	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	129,957	628,514	758,471

当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	射出成形用精密金型 及び 成形システム事業	精密成形品 その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,971,596	3,262,465	5,234,062
セグメント間の内部売上高又は振替高	206,255	—	206,255
計	2,177,852	3,262,465	5,440,317
セグメント利益又は損失(△)	81,372	△6,985	74,386
セグメント資産	2,198,201	3,452,417	5,650,619
その他の項目			
減価償却費	64,108	200,024	264,132
減損損失	—	71,948	71,948
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	54,177	470,236	524,413

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,827,228	5,440,317
セグメント間取引消去	△108,304	△206,255
連結財務諸表の売上高	4,718,923	5,234,062

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,817	74,386
セグメント間取引消去	△19,729	△19,573
連結財務諸表の営業利益	11,088	54,812

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,377,370	5,650,619
セグメント間取引消去	△19,116	△53,345
全社資産(注)	967,349	814,023
連結財務諸表の資産合計	6,325,603	6,411,297

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での余資運用(現金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	275,845	264,132	△3,045	16,755	272,800	280,888
減損損失	—	71,948	—	—	—	71,948
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	758,471	524,413	△82,265	△62,801	676,206	461,611

b. 関連情報

前連結会計年度(自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	タイ	その他	合計
2,253,625	1,390,738	744,028	330,530	4,718,923

(注) 売上高は、販売先の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	インドネシア	合計
785,798	1,078,389	602,135	359,110	2,825,434

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を超える特定の外部顧客がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自平成26年1月1日 至平成26年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	タイ	その他	合計
2,627,668	1,342,536	772,173	491,683	5,234,062

(注) 売上高は、販売先の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	インドネシア	合計
768,522	628,555	509,067	643,602	2,549,747

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を超える特定の外部顧客がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成25年1月1日 至平成25年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成26年1月1日 至平成26年12月31日）

	射出成形用精密金型 及び成形システム事業	精密成形品 その他事業	合計
減損損失	—	71,948	71,948

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自平成25年1月1日 至平成25年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成26年1月1日 至平成26年12月31日）

	射出成形用精密金型 及び成形システム事業	精密成形品 その他事業	合計
当期償却額	—	3,466	3,466
当期末残高	—	—	—

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自平成25年1月1日 至平成25年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成26年1月1日 至平成26年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)	
1株当たり純資産額	168円 15銭	1株当たり純資産額	146円 81銭
1株当たり当期純利益金額	5円 67銭	1株当たり当期純利益金額	△30円 27銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	5円 65銭	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	－円 一銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額		
当期純利益金額又は当期純損失金額 (△) (千円)	41,944	△257,015
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益金額又は 当期純損失金額 (千円)	41,944	△257,015
期中平均株式数 (千株)	7,402	8,490
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	－	－
普通株式増加数 (千株)	27	－
(うち新株予約権) (千株)	(27)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

(注) 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。